

がん化学療法レジメン登録申請書

診療科	泌尿器科	医師名	
PHS		E-MAIL	
がん種	精巣腫瘍		
レジメン名	精巣BEP療法		
臨床試験	終了後		

根拠となった論文、資料（タイトル、著者名、雑誌名 等）

NCCN Clinical Practice Guidelines in Oncology, V2, 2008, Testicular Cancer,

研究デザイン

A	1 ランダム化比較試験	B	1 Meta-analysis	C	1 1st Line
臨床試験名		なし			
臨床試験グループ					
研究対象となる症例		進行性精巣腫瘍			
研究対象となる治療方法		BEP or EP			
プライマリーエンドポイント					
セカンダリーエンドポイント					
結果					
結論	進行性精巣腫瘍の1st Line はBEP or EP				

推奨度 不明

エビデンスレベル	I	勧告のグレード	A	グレード	標準
----------	---	---------	---	------	----

保険適応の無い薬剤

薬剤	備考

投与スケジュール

投与期間 (①)	7日間	休薬期間 (②)	14日間
1コースの期間 (①+②)	21日間		
投与回数コース	3-4cycle		

☒

	1	2	3	4	5	8	15	(日)
1	0	0	0	0	0			
2	0	0	0	0	0			
3	0					0	0	
4								
5								
6								
7								

処方内容

Rp	薬剤	投与量	投与方法	投与時間 (投与速度)	投与日
1	シスプラチン	20mg/m2	div	2時間	1,2,3,4,5
	NSS	250	div		
2	エトポシド	100mg/m2	div	5時間	1,2,3,4,5
	NSS	500	div		
3	プレオマイオシン	30mg	div	1時間	1,8,15
	NSS	50	div		
4	ヴィーンF	2500ml	div	24時間	1
5	ヴィーンF	2000ml	div	24時間	2,3,4,5,8,15
6	カイトリル	1A	div	1時間 (11:00と22:00)	1
	NSS	100	div	1時間 (12:00と22:00)	2,3,4,5,8,15
7	ラシックス	20mg	div	1時間 (13:00 19:00)	1,2,3,4,5
	NSS	100ml	div		

☒

		9	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	9	12	13	14	19	20	22	(時間)	
メイン	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5													0	0	0	0	0	0	0		
側	1											0								0		
	2					0											0					
	3			0																		
	6		0											0	0	0				0		
	7				0						0					0					0	

副作用情報（頻度、対処法）

項目		頻度（G3以上）	対処方法（減量・中止含む）
血液 毒性	好中球減少		GCSF
	血小板減少		輸血
消化器 症状	悪心		5HT3投与
	嘔吐		5HT3投与
肺線維症			中止

根拠となる論文あるいは資料以外に参考にした文献・資料

同上

備考

レジメンオーダー修正履歴

2019/9/4 泌尿器科 松下医師依頼によりCDDP初日に硫酸Mg補正液 1Aを追加した。

申請書受理	小グループ審査	審査委員会
鈴木吉成	承認 A	2008/9/25
審査結果		
承認		

病院端末			薬剤部門システム	
登録	確認		登録	確認

薬剤部へ送付（pharmacychemo@hama-med.ac.jp）